

資料 2

平成 30 年度 公民館主催事業報告書

公運審提出日 3 月 20 日

No.	実施館	事業名 (講座の名称)	事業目的	期間・回数	参加者数	学習成果	主な講師
2	柳沢	女性のための講座 私が輝く！ライフ スタイル～子育て・仕事・地域を み つ め た 私のあり方、暮らし方～	学習・自 己実現	9 月 19 日～1 月 23 日 水曜日 全 14 回	延べ 182 人	自分にとっての理想のライフ スタイルやそれを実現するに はどうしたらよいかや、理想 の暮らし方や働き方を考える 機会を提供できた。	竹内千寿恵 (NPO 法人マイス スタイル代表理事) 藤田潮 (and Cs 代表、文部 科学省生涯学習開発財団認 定マスターコーチ) ほか
4	柳沢	教養講座 真冬の自然観察会	学習・自 己実現	1 月 16 日～1 月 30 日 水曜日 全 3 回	延べ 44 人	バードウォッチングを中心とし た自然観察会を通じて、双眼 鏡の使い方、冬の野鳥、雑木 林や森の生態系について学び 自然保護、環境活動について 考える大きなきっかけになっ た。	名執修二 (日本野鳥の会奥多 摩支部)

6	田無	映像から見る現代 放っけない！子 ども・若者・子育て 中の親を地域で支 えるために 映画「隣る人」上 映とトーク	交流 学習・自 己実現	2月11日(月・祝)	58人	子ども食堂、育成会、ファミ リーサポートやホームスター トなどで地域の子どもと関わ っている方々や、児童委員、 保護司、弁護士、DV被害者支 援などの立場の方が参加さ れ、地域で子どもを見守るこ との大切さについて学ぶ機会 とすることができた。	稲塚由美子(「隣る人」企画、 社会福祉法人 児童養護施設 「光の子どもの家」理事、足 立区民生・児童委員)
3	芝久保	ちいさな展示会 講習会	交流	平成30年4月～平 成31年2月	22人	ロビー展示9回、講習会1回 実施。公民館に気軽に足を運 ぶ機会を提供できた。	小沼純子(パステルアート 【NAGIMI】インストラ クター)
1	芝久保	創作講座 つるし飾りづくり	交流	1月24日～2月14 日 木曜日 4回	延べ44人	3班に分かれて、違う作品を 制作した。教え合ったり、協 力する等交流が深まった。	木村征子
9	谷戸	子育て中の女性の ための講座 ママから伝える和 のココロ	学習・自 己実現	9月20日～11月29 日 木曜日 全18回	延べ165人	日本古来から伝わる子育ての 知恵や、子どもへの伝え方、 接し方やを学ぶことによっ て、普段当たり前にしている ことの大切さを知る事ができ た。またこれからの世代に伝 えていける日本文化の素晴ら しさを改めて見直すきっかけ になった。	辻川牧子(和楽舎代表) 増子雅代(NPO 日本食育イン ストラクター協会 食育イン ストラクター) 服部雅子(西東京市もぐらの 会代表・はとさん文庫主催)

8	ひばりが丘	子育て中の女性のための講座 子育て中にライフプランニング～地域で磨く私のキャリア～	学習・自己実現	6月1日～11月30日 金曜日 全18回	述べ250人	コーチングスキルの活用やグループワークを通して、受講者が自らの生き方を見直し、今後どういう自分になりたいかを考える機会となった。また同時に、他者の意見を尊重し、自分の意見をしっかり相手に伝える力を得る事ができた。	石川りつこ(生涯学習開発財団認定プロフェッショナルコーチ) 浅川絢子(西東京市ハンサムMama プロジェクトコーディネーター) ゆざわちはる(基礎絵本セラピスト) 三好希世乃(ママペンシル) 小沼純子(パステルアート講師) 大谷千夏(市内ゴスペルサークル代表) 高橋敬子(多文化共生サークル代表)
7	ひばりが丘	子どもの課題を考える講座 多様な生き方考える～不登校に悩む子ども達に寄り添うために～(育成会ひばりとの共催事業)	学習・自己実現	2月17日(日)	50人	長年カウンセラーとして多くの相談業務に携わってきた経験から発せられる講師の重みのある言葉や徹底して子どもに心に寄り添う姿勢は、多くの参加者にとって新たな気づきや共感、振り返りや疑問など様々な思いにつながり、親として、地域の大人として、子どもにどう向き合うかを考える機会となった。	内田良子(心理カウンセラー、子ども相談室「モモの部屋」主宰)

5	保谷駅前	映像から「今」を考える	学習・自己実現	①7月20日(金) ②10月27日(土) ③3月3日(日) 全3回	①40人 ②25人 ③36人	今年度は、「人種差別」「学ぶ権利」「難民の人権」など、個人の努力や自己責任では解決できない社会的課題について、映像を通してまず何が起きているかを知り、他人事ではなく自分の問題として捉え、解決に向けて一人一人が考えるきっかけとなった。	③田村克己(国立民族学博物館名誉教授)
10	保谷駅前	Ladies Cafe ～女性の生き方、働き方を考えよう～	学習・自己実現	10月20日～12月15日 土曜日 全6回	延べ41人	女性のおかれた社会環境を理解した上で自己分析し、参加者同士意見交換して課題を共有した。また、「仕事と家事・育児の両立」を多様な働き方で自分らしく働くことや、ワンオペにならない方法を学び、働き方を見直すヒントとなった。最後に、自分のライフプランを振り返り、キャリアデザインを作成し、より良い働き方を考える機会となった。	三具淳子(日本女子大学現代女性キャリア研究所) 油井文江((一社)日本ダイバシティ・マネジメント推進機構) 堤香苗(キャリア・맘) 藤田結子(明治大学) 安岡厚子(サポートハウス年輪)